



2022年3月28日

各位

会社名 株式会社エンビプロ・ホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 佐野 富和  
(コード番号：5698 東証第一部)  
問合せ先 取締役 管理管掌 竹川 直希  
(TEL. 0544-21-3160)

業績予想の修正、配当予想の修正（増配）、株式分割、定款の一部変更  
及び株主優待制度の変更に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、業績予想の修正、配当予想の修正（増配）、株式分割、定款の一部変更及び株主優待制度の変更について、下記のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 業績予想の修正について

(1) 当期の連結業績予想数値の修正（2021年7月1日～2022年6月30日）

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に帰属 する当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	54,000	2,390	2,850	1,950	66円03銭
今回修正予想(B)	55,000	2,720	3,200	2,300	77円79銭
増減額(B-A)	1,000	330	350	350	
増減率(%)	1.9	13.8	12.3	17.9	
(参考)前期実績 (2021年6月期)	40,933	2,130	2,508	1,491	50円57銭

(注) 当社は、「3. 株式分割について」に記載の通り2022年4月20日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行います。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株あたり当期純利益」を算定しております。

(2) 修正の理由

世界的な脱炭素の動きを背景に金属スクラップ等のリサイクル原料を活用することへの評価が高まる中、当期の金属スクラップ需要は底堅く推移しています。足元においてはロシア、ウクライナ情勢の影響による鉄鋼半製品等の供給の減少が懸念され、鉄スクラップ価格（東京製鐵田原海上特級価格）は2008年以来のトン当たり6万円超となるなど、資源価格全般が上昇しています。

このような環境において、金属スクラップ価格が当初業績予想の前提条件を上回って推移し

ていることから、売上高は当初予想を上回る見込みです。

営業利益におきましては、金属スクラップ価格上昇による物理的選別技術を背景とした収益性の向上に加え、リチウムイオン電池リサイクル事業における取扱量の増加により、当初予想を上回る見込みです。

経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、営業利益の上振れに加え、持分法投資利益の増加により、当初予想を上回る見込みです。

(注) 上記業績予想数値は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

## 2. 配当予想の修正について

当社は、株主に対する利益還元を重要課題の一つとして認識し、業績に応じた利益配分、経営基盤強化のための内部留保等を総合的に勘案しながら、長期的な視野に立ち、安定的かつ継続的な利益還元を行うことを基本方針としています。業績連動利益配分の指標として連結配当性向 20～30%を目標として実施してまいります。また上記の連結配当性向に基づく配当金が年間 10 円を下回る場合にも、年間 10 円の安定配当を目指す所存です。

この方針のもと、2021 年 8 月 11 日に公表いたしました 2022 年 6 月期の 1 株当たりの期末配当金につきましては、株式分割前の株式 1 株あたり 33 円より 13 円増配し、株式分割前の株式 1 株あたり 46 円を予定しております。なお、「3. 株式分割について」に記載の株式分割に伴う期末配当予想額は下記の通り 1 株あたり 23 円を予定しております。

また、本件につきましては、2022 年 9 月開催予定の定時株主総会に付議予定となります。

	年間配当金 (円)		
	第 2 四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想 (2021 年 8 月 11 日)	0 円	33 円	33 円
今 回 修 正 予 想 (株式分割前換算)	—	23 円 (46 円)	23 円 (46 円)
当 期 実 績	0 円		
前 期 実 績 (2021 年 6 月 期)	0 円	25 円	25 円

## 3. 株式分割について

### (1) 株式分割の目的

当社株式を分割することで、投資単位あたりの金額を引き下げ、投資家の皆様がより投資しやすい環境を整え、投資家層の拡大と当社株式の流動性の向上を図ることを目的としております。

### (2) 株式分割の概要

#### ① 分割の方法

2022 年 4 月 19 日 (火曜日) を基準日として、同日最終の株主名簿に記載または記録された株主様の所有する普通株式 1 株につき、2 株の割合をもって分割いたします。

② 分割により増加する株式数

株式分割前の発行済株式総数	15,051,227 株
今回の分割により増加する株式数	15,051,227 株
株式分割後の発行済株式総数	30,102,454 株
株式分割後の発行可能株式総数	67,200,000 株

③ 分割の日程

基準日公告日	2022年3月31日（木曜日）＜予定＞
基準日	2022年4月19日（火曜日）＜予定＞
効力発生日	2022年4月20日（水曜日）＜予定＞

④ 新株予約権の調整

今回の株式分割に伴い、2022年4月20日（水曜日）以降、新株予約権の1株当たりの行使価格を以下とおり調整いたします。

	調整前行使価格	調整後行使価格
第3回新株予約権	504円	252円

⑤ その他

今回の株式分割に際して、資本金の額の変更はありません。

4. 定款の一部変更について

(1) 定款変更の理由

今回の株式分割に伴い、会社法第184条第2項の規定の基づく取締役会決議により、2022年4月20日（水曜日）付をもって、当社定款6条に定める発行可能株式総数を変更いたします。

(2) 定款変更の内容

変更の内容は、以下のとおりです。（下線部分は変更箇所）

現行定款	変更後の定款
(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は、 <u>33,600,000株</u> とする。	(発行可能株式総数) 第6条 当社の発行可能株式総数は、 <u>67,200,000株</u> とする。

5. 株主優待制度の変更について

(1) 株主優待制度変更の理由

株主優待制度につきましては、今回の普通株式1株を2株に分割することに伴い、以下のとおりに変更いたします。

なお、今回の株主優待制度の変更は、上記の株式分割に伴う変更であるため、優待内容の実質的な変更はありません。

(2) 株主優待制度変更の内容（下線部分は変更箇所）

〈変更前〉

株数（※1）	継続保有期間	優待内容
<u>200</u> 株以上	継続1年以上	クオカード2,000円

〈変更後〉

株数（※1）	継続保有期間	優待内容
<u>400</u> 株以上	継続1年以上	クオカード2,000円

（注）継続保有期間とは、株式を取得したことが株主名簿に記載または記録された日から各基準日（毎年6月30日）まで株式を同一株主番号により継続して保有した期間をいいます。なお、継続1年以上は、毎年12月31日および6月30日時点において当社株主名簿に、同一株主番号で継続して基準株数以上（※1）を保有していることが3回以上記載または記録されていることをもって判断いたします。

(3) 株主優待制度変更の時期

基準日を2022年6月30日とする株主優待制度より変更後の制度を適用いたします。

以 上